

成功させよう 2012ぎふ清流国体ぎふ清流大会 “いびがわ三十モ通信”

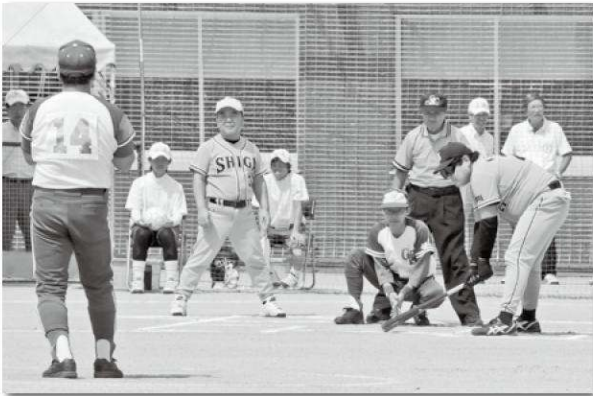
グランドソフトボール競技のリハーサル大会が開催されました

9月11日(日)、揖斐川健康広場で、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会1年前イベントとして「グランドソフトボール競技リハーサル大会」が開催されました。

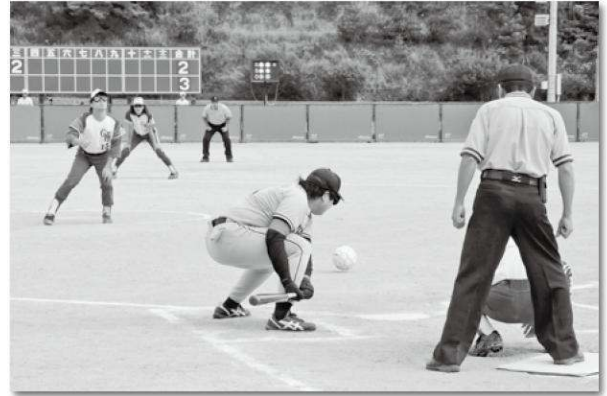
グランドソフトボールとは視覚障がい者の野球で、「転がしソフトボール」と呼ばれることもあります。使用球は、ハンドボールと似たようなボールで、中に鈴など音の鳴るものが入っていませんが、選手は音を頼りにプレーします。

試合では、岐阜県代表と滋賀県代表が、迫力あるプレーを披露し、会場に集まった観客からは、大きな声援が送られました。

来年の6月には、第12回全国障害者スポーツ大会リハーサル大会グランドソフトボール競技、10月にはぎふ清流大会の本大会が開催されます。みなさんもぜひ会場にお越しください。



▲ピッチャーは、キャッチャーの手を叩く音を頼りにボールを投げます



▲バッターは、ボールの転がる音を頼りにバッティングします

「民泊で国体を成功させよう！」

民泊とは、国体に参加する選手・監督が一般家庭に宿泊することです。

揖斐川町では、ぎふ清流国体ソフトボール競技において、町民運動の一環として、全国各地から訪れる選手・監督を「おもてなしの心」で温かく迎え、心のこもった歓迎と揖斐川町の良さを全国に発信するため、民泊を実施します。

また、地域ぐるみで民泊に取り組むことによって交流の輪が広がり、地域づくりを促進することも目的の1つです。

なお、揖斐川町は、地区の集会場などの拠点施設で食事や打ち合せを行い、一般家庭で入浴、宿泊する「共同民泊」という方法で実施します。



食品衛生講習会・調理実習会が開催されました

揖斐川町を訪れる選手・監督にとって、楽しみのひとつが食事です。

民泊では、拠点施設となる地区の集会所などで、朝・夕の2回、食事を提供します。そこで、食中毒等の防止のための食品衛生の講習会や、揖斐川町ならではの食事を提供するための調理実習会を開催しています。

8月24日(水)、中央公民館で開催された食品衛生講習会では、西濃保健所揖斐センターより講師を招いて行われ、昼の部と夜の部合わせて180人が参加し、参加者は食中毒や衛生管理など、分かりやすい説明を受け、知識を深めました。

また、8月30日(火)には、保健センターで調理実習会が開催されました。

実習会には、各民泊協会の代表30人が参加し、揖斐川町の食材を取り入れた朝・夕食の調理実習などを行いました。

今後も、地区ごとに調理実習などを行い、民泊の成功を目指し、取り組んでいきます。



▲調理実習会の様子

【お問い合わせ先】 国体推進局 TEL 22-2111